

学校だより

尾張旭市立西中学校

H26.4月

鉄は熱いうちに打て※

校長 小杉夏志登

本校は、新1年生244名を迎え、総勢729名で平成26年度をスタートしました。中学校の3年間は、一生のうちからみればとても短い期間かもしれませんが、心も体もぐんと成長するととても大切な時期です。この3年間でしっかり自分自身を鍛え、将来一社会人として生活していくための基盤を作っていくってほしいと思います。

「鉄は熱いうちに打て」これは英語のことわざからきたものです。鉄は熱してやわらかいうちには、打てばいろいろな形にできることから、人も、純粋な心を失わず、若くて柔軟性のあるうちに心身を鍛えることが大事であるということをととえるためによく引用されます。

思春期という心の揺らぎが訪れる時期ですが、周りの友だちや先生、家族や地域の人々の助けを借りながら、今だからこそしなければならぬことをしっかり見極め、自分なりの目標をしっかり立てて、がんばっていく西中生を育てていきたいと思っています。

保護者並びに地域におかれましては、本年度も本校の教育活動にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(※ 英語の「Strike while the iron is hot.」を訳したことわざ)

1 本校の教育目標

校訓 「創造 実践 健康」

生徒ひとりひとりを大切にす教育に務め、
知・徳・体の調和のとれた人間育成をめざします

- 自ら進んで学習し、創造性に富む人間を育てます。
- 誠実で豊かな情操にあふれ、社会秩序を守り、勤労を貴び実践力のある人間を育てます。
- 心身ともに健康で、たくましく生きぬくことのできる人間を育てます。

2 本年度の重点目標

- ア 心の教育の充実を図り、豊かな心を育てます。
- 思いやりの心を育てる道徳教育を推進します。
 - 教室環境を含め、心を豊かにする環境整備に取り組みます。
- イ 人とのかかわりを通して、自己理解を深め、自己肯定感を育てます。
- 生徒の自主性を育てる学校行事や学年行事の工夫をします。
 - 個性と主体性を伸ばす生徒会や委員会活動、清掃や学級活動を充実させます。
- ウ 互いに高め合う授業の工夫により、学習意欲を高め、学力の向上を図ります。
- 言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力を高めます。
 - ていねいで温かいきめ細かな指導により基礎的・基本的学力の定着を図ります。
- エ 家庭・地域との連携・協力を進めます。
- 校区クリーン活動等、家庭や地域と協力して進める行事を実施します。
 - ホームページ等で情報発信を積極的に行います。

3 特色ある学校づくり

- 「自らのあり方、生き方を考えさせる教育活動」を進めていきます。
- 自ら感じ、考え、問い続ける教育活動を通して、自分らしさをみつけ、自己実現をめざすことができる生徒を育成していきます。
- 道徳教育や人権教育の充実
 - 職場体験、先輩から学ぶ会、進路学習の充実
 - 体験学習、総合的な学習の時間の充実